

■各地域(旧町村)目標の設定

各地域(旧町村)において、地域福祉活動計画策定委員会の他に地域部会を設置しました。

この部会は策定委員だけでなく、より多くの市民の方々に参画いただけるよう、高齢者、障がい者、子育て、当事者など様々な分野の方々が参加され、市内全域ではなく、居住する地域で特に必要な地域活動について話し合わせ、重点的に活動を展開する各地域の目標が設定されました。

勝田 地域の重点目標

支えあえる地域づくり・意識づくり

ご近所福祉ネットワーク・小地域ケア会議の推進により支える側ばかりでなく支えて欲しい側も気兼ねなく支えて欲しいと言える地域づくりを行う。

大原 地域の重点目標

サロンの充実

サロンを通じて情報を交換し、気軽に集まれる場所作りを進める。

リーダーの育成

今ある組織を活用したり、地域の特性を生かしてリーダーを育成する。

東粟倉 地域の重点目標

サロン活動の参加者を幅広い年齢層に広げていこう

サロン活動は活発に行われているが、参加者の高齢化やサロンのメニューが固定化しているので、幅広い年齢層に参加を呼び掛け、活動を充実させる。

小地域の交通網を考えよう

病院やサロンの送迎を気兼ねなく地域の助け合いでできるような方法を考えてみる。
(例)ドアツードアでなく、無理ない範囲での送迎。地域住民で共有できる送迎車両の確保など。

困り事があれば、社協へつなごう！

相談先や相談窓口がわからないことが多いので、社協が何でも相談に乗ってくれて行政や関係機関へ繋いでくれることを周知していく。

子育て支援のネットワークを作ろう

子育て関係の活動組織がバラバラで動いているので、連携を取りながら協力していく。

美作 地域の重点目標

公民館単位での支え合いの仕組みづくりと人材育成

サロンや交流会のない地域もあるので、講演会や座談会を通して、サロンから始まる地域とのつながりや助け合いが気軽にできる環境、支え合いの仕組みづくりを進める。

一人暮らし高齢者の支援

一人暮らし高齢者の全地域組織化を図ることにより、社会との美作地域全体でも交流できるよう支援していく。

作東 地域の重点目標

高齢者サロンの充実

体操だけでなく、認知症の方や男性など誰もが参加でき、みんなが役割を担うことができるサロンの開催。

英田 地域の重点目標

研修による福祉意識の啓発と人材育成。

地区社協会長対象の研修会を段階的に開催。

サロン代表者を対象とした研修会を段階的に開催。

将来の地域リーダーを対象とした研修を段階的に開催。

ふれあいいいききサロンのさらなる充実

サロンの細分化と参加者数の増加を目指す。

